

寝ているときの水分補給方法

紹介者 I・Y

頸髄損傷者にとって水分補給はとても大事ですよね？車いすに乗っているときは苦勞することはないと思うのですがベッドに横になってしまったら水分補給が難しいと思います。今回寝たままでも水分補給が出来るものを紹介します。（写真1）

まずどういうものかといいますとスラックスハンガーをベッド柵にかませ止めます（かますときに傷がつかないようにハンカチを当てておきます）。続いて針金のハンガーを切って扇状にしたものをスラックスハンガーにひっかけます。針金のハンガーに沿うようにセロハンテープで4、5か所ホースとつなげます。このときハンガーより少しホースを出すことでホースだけくわえることが出来ます。

このホースは金魚などを飼うときに酸素を送るためのホースを使っていますがホームセンターなどで売っているものでも使えます。そしてホースを水分補給の容器の中に入れるのですがそのまま入れるとホースが回ってしまい上に上がってきてしまい吸えなくなります。下まで届くように容器の中にストローを入れ、ホースをストローの中を通して出すということもしています。

最初の口に合わすことが大変でしたが1回合わすとあとはそんなにずれませんしホースは汚くなってきたら交換出来ますし、（写真2）のように使わないときはS字フック等を使えば壁にかけて邪魔になりません。また病院などに入院するときでも使えるためすごく便利です。

かかった値段は千円ちょっとで、製作してくれたのは母なんですが何かいい方法が見つかるまでのつもりで即席に作ったのですが8年たってもいまだに使い続けています。

これがあったことで寝たままでも水分の補給ができ、人の手を借りる事もなく自分の飲みたいときに飲めるようになりました。

頸髄損傷者として水分補給はすごく大事だと思っているので早い段階でこれを作ってくれたおかげで私はすごく助かりました。もし寝ている時の水分補給でお困りの方がおられたら参考にさせていただけたら幸いです。



写真1

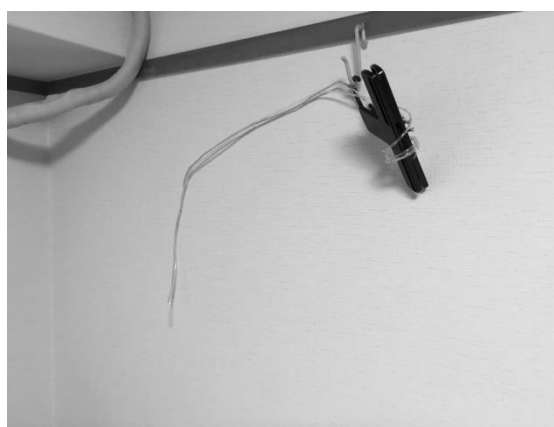


写真2